

「中国映画週間」始まる

3作品上映 長崎歴史文博



舞台あいさつをする耿忠理事長
—長崎歴史文化博物館

女優の耿忠さん

「日中友好の光に」

長崎ランタンフェスティバルに合わせ、中国で昨年大ヒットした映画3作品を上映する「長崎・中国映画週間」が8日、長崎市立山1丁目の長崎歴史文化博物館で始まり、女優で日中友好映画祭実行委理事長の耿忠（こうちゅう）さんが開会式に出席した。

同実行委は2006年から日中両国で「映画週間」を開いている。「長崎・中国映画週間」は11年に始まり、今回が3回目。

耿忠さんは舞台あいさつで「映画には時代の変化が描かれている。日中の相互理解に役立てば幸い」と述べ、「日中関係は非常に厳しいが長崎のランタンは消えない。映画が友好の光をともしランタンになれば」とアピールした。

映画は9、11日にも上映する。入場料は1作品500円、全作鑑賞できるフリーパス1000円。問い合わせは長崎歴史文博（電095・818・8366）。

（松尾潤）